人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

創立指揮者 渡邊暁雄

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

SUBSCRIPTION CONCERTS

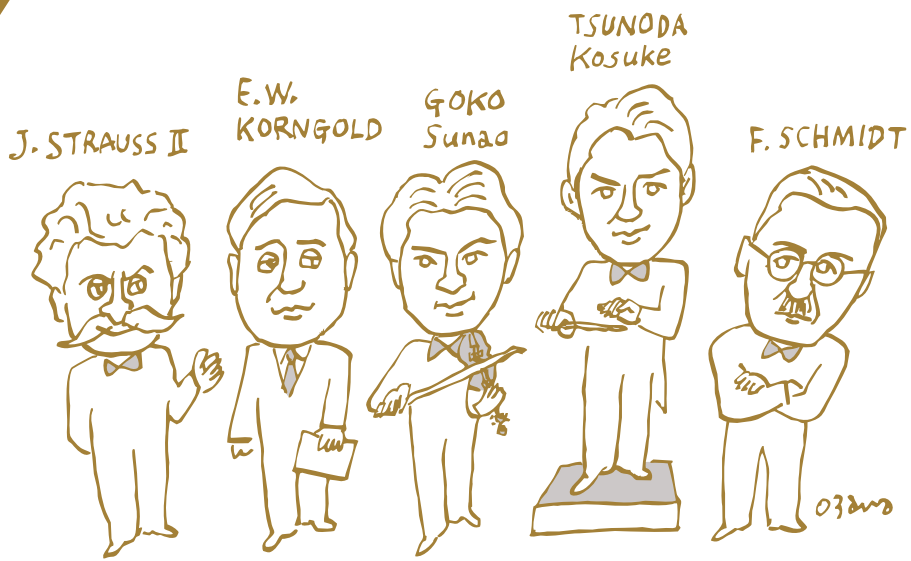
2021

11

NOV

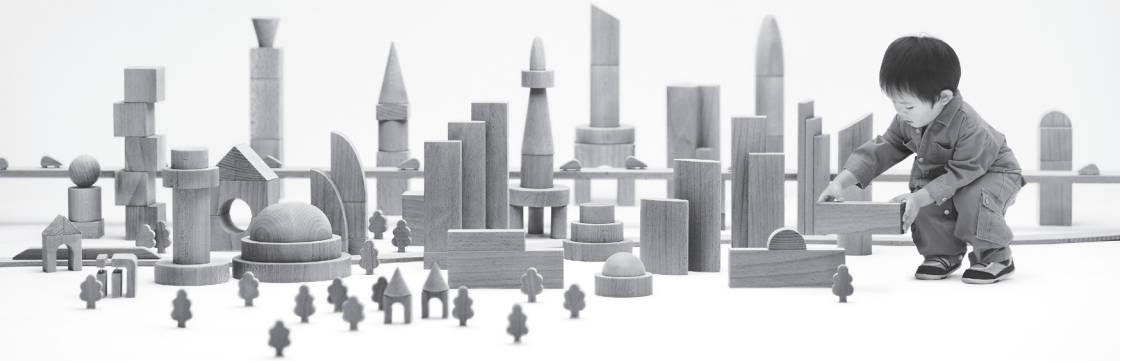
第735回
東京定期演奏会

サントリーホール
2021年11月5日(金)19:00
11月6日(土)14:00



日本フィルハーモニー交響楽団

想像を、チカラに。



人が想像できることは、必ず人が実現できる。
鹿島の都市づくりは、100年先を見つめています。

100年をつくる会社
鹿島

CONTENTS
目 次

©Hikaru Hoshi

◆ プログラム 04
◆ 出演者プロフィール 06
◆ プログラム・ノート- 小宮 正安 - 08
◆ 写真プレイバック- 2021年9月、10月 - 11
◆ 第九特別演奏会2021 12
◆ 感動の共有　～ご支援のお願い～ 17
◆ 日本フィルハーモニー交響楽団　特別会員ご芳名 18
◆ パトロネージュご芳名 22
◆ Member's TVU CHANNEL 配信一覧 24
◆ 次回東京定期演奏会 25
◆ インフォメーション 26
◆ 公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団　名簿 27

JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA 735th SUBSCRIPTION CONCERTS

日本フィルハーモニー交響楽団
第735回 東京定期演奏会

サントリーホール Suntory Hall

2021年11月5日(金)午後7時開演／6日(土)午後2時開演

7:00p.m. November 5th (Fri.) & 2:00p.m. 6th (Sat.), 2021

主　　催 ／ **公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団**

協　　賛 ／ **鹿島建設株式会社　三井不動産株式会社**

衣装提供 ／ 株式会社カインドウェア

表紙イラスト ／ 小澤 一雄

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（舞台芸術創造活動活性化事業）独立行政法人 日本芸術文化振興会

公益財団法人 アフィニス文化財団

感染防止策にご協力をお願いいたします。

- ●スタッフはマスクやフェイスシールドを着用します。また、小声での対応になります。
- ●入場時の手指消毒、手洗いをお願いいたします。
- ●ホール内ではマスクを着用し、周囲のお客様への配慮をお願いいたします。
- ●開演前はお席でお過ごしください。また時差退場へのご協力をお願いいたします。
- ●ブラボー等掛け声はお控えください。ホール内では極力会話を避けるようご協力をお願いいたします。
- ●出演者へのプレゼント（お手紙・お花などを含む）、面会、楽屋入待ち、出待ち等は禁止させていただいております。
- ●チケットご購入者と演奏会ご来場者のお名前が異なる場合は、来場される方のご住所、お名前、電話番号を弊団までお知らせください。
- ●万が一感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公的機関へお客様のお名前と連絡先を提供する可能性がございます。
- ●終演後は、できる限り直接ご帰宅頂くようお願いいたします。

＊この演奏会では、目の不自由なお客様のために点字プログラムを用意しております。ご要望の方は主催者までお申し出ください。

J.シュトラウス2世：ワルツ《ウィーンの森の物語》　約11分
Johann STRAUSS II: "Geschichten aus dem Wienerwald"

コルンゴルト：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35　約24分
Erich Wolfgang KORNGOLD: Concerto for Violin and Orchestra in D-major, op.35

休憩（15分）Intermission

シュミット：交響曲第4番 ハ長調　約42分
Franz SCHMIDT: Symphony No.4 in C-major

指揮：角田 鋼亮
Conductor: TSUNODA Kosuke

ヴァイオリン：郷古 廉
Violin: GOKO Sunao

ツィター：河野 直人
Zither: KONO Naoto

コンサートマスター：田野倉 雅秋［日本フィル・コンサートマスター］
Concertmaster: TANOKURA Masaaki, JPO Concertmaster

ソロ・チェロ：菊地 知也［日本フィル・ソロ・チェロ］
Solo Violoncello: KIKUCHI Tomoya, JPO Solo Violoncello

演奏中のマナーにご協力をお願いいたします。

■ 演奏会をお楽しみいただくために
演奏中はお手持ちの時計のアラーム、または携帯電話などの電源はお切りください。また手荷物、傘、チラシ類などの物音、話し声などで他のお客様のご迷惑にならないようご配慮をお願い申し上げます。尚、録音、録画、写真撮影は固くお断りしております。

■ 電源OFF

■ 声と拍手にご注意を

■ 周囲にご配慮を

■ 音にご注意を

■ 撮影禁止

©Hikaru Hoshi

Conductor 指揮

角田 鋼亮

TSUNODA Kosuke

東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2002年、安宅賞受賞。2006年、第3回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、札幌交響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、NHK交響楽団、読売日本交響楽団、東京都交響楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、京都市交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などと共演している。

2016-2020年、大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者。2016年、「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」を受賞。2019年、セントラル愛知交響楽団とのCD＜ラフマニノフ交響曲第2番＆モシュコフスキ組曲「諸国から」＞をオクタヴィア・レコードよりリリース。2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市立文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。現在、セントラル愛知交響楽団常任指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を務めており、いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拡げている。

2021-2022シーズンのハイライトとしては、東京フィル「R.シュトラウス：ばらの騎士」、N響「チャイコフスキー：交響曲第4番」、日本フィル「シュミット：交響曲第4番」、セントラル愛知響「ブラームス：交響曲第4番」「シューマン：交響曲第3番」等があげられる。

http://kosuketsunoda.com

©Hisao Suzuki

Violin ヴァイオリン

郷古 廉

GOKO Sunao

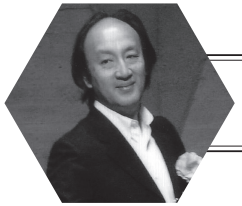
2013年8月ティボール・ヴァルガ シオン国際ヴァイオリン・コンクール優勝ならびに聴衆賞・現代曲賞を受賞。現在、国内外で最も注目されている若手ヴァイオリニストのひとりである。

1993年生まれ。宮城県多賀城市出身。2006年第11回ユーディ・メニューイン青少年国際ヴァイオリンコンクールジュニア部門第１位（史上最年少優勝）。2007年12月のデビュー以来、新日本フィル、読売日響、東響、東京フィル、日本フィル、大阪フィル、名古屋フィル、仙台フィル、札響、アンサンブル金沢等を含む各地のオーケストラと共演。共演指揮者にはゲルハルト・ボッセ、秋山和慶、井上道義、尾高忠明、小泉和裕、上岡敏之、下野竜也、山田和樹、川瀬賢太郎各氏などがいる。2011年、2012年、2014年と《サイトウ・キネン・フェスティバル松本》でストラヴィンスキー作曲「兵士の物語」に出演。《東京・春・音楽祭》、《ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン》にも招かれている。またリサイタルにも力を入れており、2017年より3年かけてベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全曲を演奏するシリーズにも取り組んだ。

これまでに勅使河原真実、ゲルハルト・ボッセ、辰巳明子、パヴェル・ヴェルニコフの各氏に師事。国内外の音楽祭でジャン・ジャック・カントロフ、アナ・チュマチェンコの各氏のマスタークラスを受ける。

2014年にEXTONレーベルより無伴奏作品によるデビューCDをリリースし、2015年にはnascorレーベルよりブラームスのヴァイオリン・ソナタ集を、2020年1月にはEXTONレーベル第4弾となる「ベルギー・アルバム」をリリースした。

使用楽器は1682年製アントニオ・ストラディヴァリ（Banat）。個人の所有者の厚意により貸与される。2019年第29回出光音楽賞受賞。



Zither ツィター

河野 直人

KONO Naoto

父であり世界的なツィター奏者河野保人にツィター、ヴァイオリン、ピアノ、作曲の手ほどきを受け、幼少時代はドイツ、ハイデルベルクで過ごす。

1980年、再度渡欧、各国にてツィター音楽修業、コンサート、ライブ活動を行った。

現在、ソロ活動、アルバム制作の他、様々な分野で活躍中。

ツィターの普及に努めている父を受け継ぎ、この楽器の新たなる可能性を追求し新境地を開拓。多彩な音楽性を発揮し、現代的な感性の演奏スタイルは、多くのファンに将来を嘱望されている。

2020年8月、演奏活動40周年記念盤「ツィターと共に Zither In My Life」をリリース。

Official Page :
http://www.facebook.com/kononaoto

プログラム・ノート 解説：小宮 正安

■ J.シュトラウスⅡ世：ワルツ《ウィーンの森の物語》

1868年に作曲・初演された、ウィンナ・ワルツの超有名曲。日本にとっては明治維新に当たるこの年、ウィーンを都とするオーストリアでは、2年前の1866年に起きた出来事が尾を引いていた。長らく分裂状態にあったドイツ統一の機運が高まる中、そのイニシアティヴをどの国がとるかを巡り、オーストリアとプロイセンが対立。ついには戦争にまで発展した結果、オーストリアは敗北を喫し、ドイツ統一の動きからも締め出されてしまった。

そんな状況の中で、意気消沈するオーストリアの、さらにはウィーンの人々を慰めるべく、様々な動きが起こる。ダンス音楽のスターであり、「ワルツ王」として知られるヨハン・シュトラウス2世（1825-99）が、ワルツ《美しく青きドナウ》を書いたのも、その表れだ。

ワルツ《ウィーンの森の物語》も、こうした一連の流れに掉さす作品である。またそう考えると、納得がゆくだろう。ワルツの冒頭におかれた序奏部…そして序奏部を回想する終結部で、オーストリアの民族楽器として知られるツィターが用いられ、ワルツ全体を形作る旋律がしみじみと演奏される理由が。

しかも、元々ワルツは踊るための曲だったところを、当時のシュトラウスは「聴くワルツ」とでも呼ぶべき、新たなワルツのあり方を推し進めていた。上で触れた序奏部で、交響詩もかくやというほど、ウィーンの森の聴覚的・視覚的描写がおこなわれ、異例なほど長い序奏と化しているのも、その一例だ。さらにワルツが始まると、件の序奏部でツィターによって示されたものをはじめ、ウィーン民謡を彷彿させる素朴かつ親しみやすいテーマが次々に現れるが、それらを支えるのは、時に官能的にさえ響くきわめて凝った和声である。

このように《ウィーンの森の物語》は、一聴すると楽しくとっつきやすい表情の裏側に、音楽的にも時代的にもきわめて複雑なものを宿している。そしてこれこそが、19世紀後半から20世紀初頭のウィーンを特徴づける「ウィーン世紀末」あるいは「ウィーン世紀転換期」の文化の大きな特徴となってゆく。

楽器編成：フルート2（ピッコロ持替1）、オーボエ2、クラリネット2、ファゴット2、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、トライアングル、ハープ、ツィター、弦楽5部。

■ コルンゴルト：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op.35

一昔前までは、古のハリウッドの映画音楽の作曲家として認識されていたエーリヒ・コルンゴルト（1897-1957）。ただし彼がハリウッドとの関係を深めたのは、後半生のことである。ウィーン屈指のユダヤ系音楽批評家の息子として生まれ育った前半生では、演奏に作曲に大人顔負けの早熟ぶりを発揮し、ウィーン世紀末音楽の寵児として注目を浴び続けた。

ところが1930年代、オーストリアにファシズムの嵐が吹き荒れるようになるとハリウッドでの仕事を増やし、アメリカ合衆国に度々滞在。1938年にユダヤ人迫害を掲げるナチス・ドイツがオーストリアを併合すると、アメリカに事実上亡命の身となる。

そのような激動の時期に、映画音楽作曲の合間を縫いながら、数年もの歳月をかけて作られ、第二次世界大戦終結の年に当たる1945年に完成（初演は1947年）されたのが『ヴァイオリン協奏曲』である。コルンゴルトが、古巣である「クラシック音楽」の分野で再び勝負をかけた1曲であって、ニ長調という調性はこのジャンルで傑作を残したウィーン縁の先達ブラームス（さらにはその先達であるベートーヴェン）を意識したものといえよう。実際、独奏ヴァイオリンとオーケストラとが一心同体のごとく密接に絡まり合い、曲が進行してゆく内容は、ブラームスによって切り開かれたスタイルに他ならない。

とはいえ、曲中にはハリウッド映画のためにコルンゴルト自身の書いたメロディがそこかしこに用いられており（第1楽章の第1主題は『荒野の朝』、第2主題は『革命児ファレス』、第2楽章では『風雲児アドヴァーズ』、第3楽章では『王子と乞食』等々）、その豊満かつ豪華な響きは聴き手を片時も飽きさせない。またアメリカ発祥のジャズの技法が曲の随所に散りばめられている他、オーケストレーションでは特にヴィブラフォンや木琴の使用に映画音楽の技法が現れているなど、極上のエンタテイメント作品としても楽しめる。

それでも当協奏曲は、単なる映画音楽の焼き直しやムード音楽の亜流に陥らない。それはコルンゴルトがあくまで、懐かしいヨーロッパに花咲いたクラシック音楽の伝統に立ちながら、その技法を映画音楽においても惜しげもなく使ったからだろう。あたかもクラシック音楽を踏まえつつ、それをダンス音楽へと昇華させたJ・シュトラウス2世のように。

楽器編成：独奏ヴァイオリン、フルート2（ピッコロ持替1）、オーボエ2（イングリッシュ・ホルン持替1）、クラリネット2、バス・クラリネット1、ファゴット2（コントラ・ファゴット持替1）、ホルン4、トランペット2、トロンボーン1、ティンパニ、大太鼓、シンバル、ゴング、テューブラーベル、シロフォン、ヴィブラフォン、グロッケンシュピール、ハープ1、チェレスタ1、弦楽5部。

■シュミット：交響曲第4番 ハ長調

フランツ・シュミット（1874-1939）は、生前ウィーンのクラシック音楽界の大立者として知られていた。かのマーラーが総監督を務めていたまさにその時代、ウィーン宮廷歌劇場管弦楽団（およびウィーン・フィルハーモニー管弦楽団）のチェロ奏者として10年あまりにわたってオーケストラ活動をおこなうかたわら、指揮者、ピアニスト、オルガニストとしても活躍。作曲活動も旺盛で、オペラ『ノートルダム』を大ヒットさせた他、ウィーン国立音楽アカデミーの教授・院長として後進の指導にも当たった。

作風は、文字通りブラームスやマーラーといった、19世紀後半以降ウィーンを中心に活躍した後期ロマン派の作曲家たちの影響を受けている（そうはいってもシュミット本人は、あまりにも厳しい指揮者として君臨したマーラーを、演奏家としては嫌っていたのだが）。またそれゆえ、一時は時代の流れに取り残された存在のように見られることもあったが、近年ではコルンゴルトと並び、ウィーン世紀末／世紀転換期におけるウィーン楽壇の汲めど尽きせぬ魅力を今に伝える典型として、再注目を浴びつつある。

1932年から33年にかけて作曲された『交響曲第4番』は、そんなシュミットの集大成ともいえる作品だ。全体を覆う深い悲嘆は、出産後に急死した娘を追悼するためにこの曲が書かれたためであり、さらには自身の健康の衰え、不安定な政情のもと暗雲が立ち込めるヨーロッパの危機感を反映したためとも考えられる。曲の冒頭に奏でられ、曲のそこかしこに張り巡らされる嘆きに満ちたトランペットの旋律。あるいは曲の中ほどに葬送行進曲を彷彿させる部分が現れ、しかもそれを導くのはシュミットの象徴ともいえるチェロであるという点も、作曲家個人の感情や体験を生々しく反映させることを追い求めたロマン派の末裔ならではの特徴といえよう。

ただし、ロマン派の作品にしばしば見られるこのような「物語」にだけ、当交響曲を押し込めてしまうのには無理がある。そもそもこの曲の調性は「ハ調」と書かれており、「ハ長調」でも「ハ短調」でもない。つまり長調でも短調でも表現できない、喜とも怒とも哀とも楽ともつかない音楽表現をおこなうために、シュミットはあえて伝統的な調性を消滅寸前の状態までに追いやった。

あるいは、単一の楽章で交響曲そのものが構成されている点。考えようによっては、アレグロを基調とする3拍子の第1部、葬送行進曲風の第2部、スケルツォ風の第3部、そしてすべてが崩壊した後で再び第1楽章が回帰する第4部、といった具合に、全体は4つの部分＝交響曲の伝統的な形式である4つの楽章から成り立っている、とも考えられる。ただし作曲者であるシュミット自身、実のところそうした楽章分けをおこなっていない。また通常の4楽章形式が「起承転結」という発展的性格を帯びている一方、この曲では「起承転起」とでも呼ぶべき内容となっている点も異例である。

このようにして、シュミットはロマン派の時代に爛熟を極めた交響曲というジャンルの可能性を、極限まで押し広げた。と同時にそれは、ロマン派の時代、あるいはそれに連なるウィーン世紀末／世紀転換期が生み出した交響曲の終焉を物語るものでもあった。

楽器編成：フルート2（ピッコロ持替1）、オーボエ2、イングリッシュ・ホルン1、Es管クラリネット1、クラリネット2、ファゴット2、コントラ・ファゴット1、ホルン4、トランペット3、トロンボーン2、バス・トロンボーン1、テューバ1、ティンパニ、大太鼓、小太鼓、シンバル、ゴング、ハープ2、弦楽5部。

Playback プレイバック

9月と10月の公演を振り返ります

PHOTO 1 9月21日は特別演奏会。小林マエストロと小林亜矢乃さんとご一緒し、グリーグ：ピアノ協奏曲とリムスキー＝コルサコフ：交響組曲《シェエラザード》をお届けいたしました。

PHOTO 2 9月25日の横浜定期演奏会は梅田マエストロ＆小山実稚恵さんとご一緒。協奏曲後の小山さんのキラキラした笑顔が演奏の素晴らしさを物語っています！後半はマエストロの巧みなタクトで《ロメオとジュリエット》《スペイン奇想曲》のカラフルなサウンドをお楽しみいただきました。

PHOTO 3 9月27日とっておきアフタヌーンは、ノスタルジアをキーワードに、ラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲とグリーグの組曲『ペール・ギュント』第1番第2番 をお届けしました。田中祐子さん、福間洸太朗さん、森田順平さんで皆様にありがとう!

PHOTO 4 10月3日芸劇シリーズは、ロッシーニ《スターバト・マーテル》。昨年9月の涙の延期から1年強、協会合唱団の皆さまの合唱への熱い想いが今日のステージに結実しました。園田隆一郎マエストロ、高橋絵理さん、中島郁子さん、清水徹太郎さん、伊藤貴之さんとのバックステージでのお写真をどうぞ。

PHOTO 5 10月10日は、14回目となる宇部興産グループ チャリティーコンサートでした。横山奏さんを指揮に、チェロに宮田大さんをお迎えし、ドヴォルジャークのチェロ協奏曲と交響曲第9番《新世界より》をお届けいたしました。

PHOTO 6 10月16日横浜定期演奏会は、3年ぶりにマエストロ・ラザレフが登場!前半は宮田大さんをお迎えしてドヴォルジャークのチェロ協奏曲を、後半はブラームスの交響曲第2番をお楽しみいただきました。

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

日本フィルハーモニー交響楽団

2021

第九特別演奏会

©Hikaru Hoshi

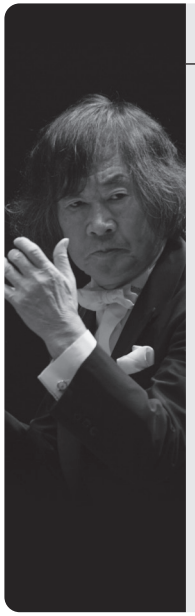
指揮：角田 鋼亮

12/15（水）19:00
［ ミューザ川崎 シンフォニーホール ］
【第373回横浜定期演奏会】

12/19（日）14:00
［ サントリーホール ］

J.S.バッハ：
目覚めよ、と呼ぶ声す BWV654
レーガー：
クリスマスの夢 op.17-9
J.S.バッハ：
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
(以上3曲パイプオルガン独奏)
ベートーヴェン：
交響曲第9番《合唱》

オルガン：花澤 絢子　ソプラノ：澤江 衣里
アルト：金子 美香　テノール：菅野 敦
バリトン：青山 貴
合唱：調整中



指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］

12/21（火）19:00
［ サントリーホール ］

12/22（水）19:00
［ 東京芸術劇場 コンサートホール ］

12/23（木）19:00
［ 東京芸術劇場 コンサートホール ］

12/27（月）19:00
［ 東京芸術劇場 コンサートホール ］

12/28（火）19:00
［ ミューザ川崎 シンフォニーホール ］

J.S.バッハ：
甘き喜びのうちに BWV729
J.S.バッハ：
カンタータ《神の時こそいと良き時》
BWV106より 第1曲「ソナティーナ」
J.S.バッハ：
トッカータとフーガ ニ短調 BWV565
(以上3曲パイプオルガン独奏)
ベートーヴェン：
交響曲第9番《合唱》

オルガン：石丸 由佳　ソプラノ：市原 愛
アルト：山下 牧子　テノール：錦織 健
バリトン：青戸 知（12/21～23）
青山 貴（12/27、28）
合唱：調整中

料 金	S ¥9,000　A ¥7,500　B ¥7,000　C ¥6,000 Ys（25歳以下）¥3,500　Gs（65歳以上）¥6,000（12/15除く）	好評発売中

お申込み　日本フィル・サービスセンター　TEL：03-5378-5911（平日11時-16時）FAX：03-5378-6161（24時間）
日本フィルeチケット♪　www.japanphil.or.jp

Mitsui Fudosan Story
三井不動産
いい街には、物語がある。

江戸っ子がうらやましがる
日本橋にしよう。

都市に豊かさと潤いを
三井不動産グループ

日本フィルは杉並公会堂を活動拠点とし、
様々な活動を通じて音楽文化を発信しています。

日本フィル杉並公会堂
シリーズ公演より

春休みオーケストラ探検より
楽器体験

公開リハーサル

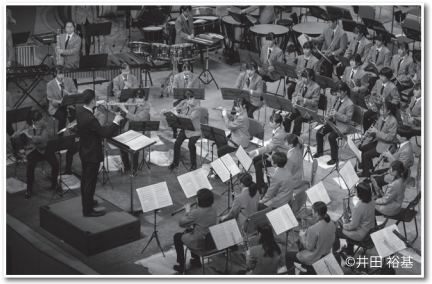
〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15
Tel: 03-3220-0401
http://www.suginamikoukaidou.com/
※運営会社：(株) 京王設備サービス

日本フィルハーモニー交響楽団
東北の夢プロジェクト2021

岩手公演を開催しました!

東日本大震災の被災地に300回以上音楽を届けている日本フィルは、未来を担う東北地方の子どもたちの夢と笑顔を応援するため、東北各地で音楽や芸能活動を行う団体を招き「東北の夢プロジェクト」を開催しています。去る7月22日には2年ぶりに岩手県盛岡市での公演が実現し、宮古高校吹奏楽部(宮古市)、気仙町けんか七夕太鼓(陸前高田市立気仙小学校)がゲスト出演しました。会場には1,000名を超えるお客様が詰めかけ、子どもたちの熱演とオーケストラ、バレエの上演に対して温かい拍手を頂きました。いずれの団体もコロナ禍により活動に制約を受けているものの、多くの聴衆を前にその力を存分に発揮し、若々しい熱演を披露しました。これからも日本フィルは東北地方での「新たな文化発信」と「地域を超えた交流の場づくり」を目指し、この活動を継続していきます。ぜひとも多くの皆様とともに子どもたちの未来を応援したいと思っています。

日本フィルが届けるクラシック音楽



宮古高校吹奏楽部のリズミカルな演奏

けんか七夕太鼓の迫力ある演奏

会場みんなで盛り上がる第4部

全国保証株式会社
for your dream and happiness

私たちは日本フィル「東北の夢プロジェクト」を応援しています。

全国保証株式会社は1981年に設立された、住宅ローン保証を中核とした信用保証事業を全国で展開する国内最大手の独立系保証会社です。
全国各地の金融機関と連携し、多くのお客様のニーズや要望に応えています。
http://www.zenkoku.co.jp

「コロナ禍の一年」を支えてくださった皆様に、
心より御礼申し上げます

新型コロナウイルス感染症の嵐が止まないまま、はや一年以上の月日が経ちました。この間、皆さまから絶えず励ましのお言葉と厚いお力添えを頂戴いたしましたことに、心より御礼申し上げます。不安定な状況が続く中でも多くの皆様に演奏会へお越し頂いておりますことが、日々の活動の励みとなっております。

日本フィルは昨年2月末、突然の公演自粛要請からおよそ4か月間一切の活動を停止し、活動再開以降も感染拡大防止対策などの影響が続いた結果、2020年度だけで70公演が中止となり、一時は約6億円の収入が失われ、年間収支は4億円近い赤字見込みとなりました。給与カット等の自助努力だけでは回復には遠く及ばず、「存続の危機」といえる状態に追い込まれ、皆様に事業継続のためのご支援のお願いを続けてまいりました。

この間、可能な限り演奏会を実施しながら、国の補助金・助成金獲得に努め、杉並区等の自治体からの支援、稲盛財団をはじめとする民間財団の助成、金融機関のご支援もいただきました。何より大きな力となりましたのが、全国の皆様から頂戴したご寄付です。その額は一億円を超えるものとなり、「何としても存続してほしい」という強いメッセージとともに日本フィルを力強く支えてくださいました。涙が出るほどにありがたく、改めて衷心より御礼申し上げます。

こうしたご支援のお陰を持ちまして、2020年度決算は奇跡的に赤字を回避できる見通しとなりました。これで一見存続の危機を脱したようにも見えますが、しかし変異株の拡大などコロナ禍の収束の目途が見えず、完全な形での活動には未だ戻れない中、演奏収入を主たる財源とする日本フィルにとっては2021年度も厳しい状況が続くと予測せざるをえません。

日本フィルは皆様からのお力を糧に、芸術性と社会性を兼ね備えた音楽団体として、新しい時代の社会の要請にしっかりと応えられるよう、自らの変革を行っていく所存でございます。どうか引き続き皆様には温かくお見守りいただくとともに、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本フィルハーモニー交響楽団
理事長　平井 俊邦

■お振込みでのご寄付

①お名前 ②ご住所 ③TEL ④お振込額　を
メール donation@japanphil.or.jp まで
お知らせください。

【お振込先口座】
三菱UFJ銀行　高円寺支店（支店コード：155）
普通預金　0242402
公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団
※振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

■オンライン寄付

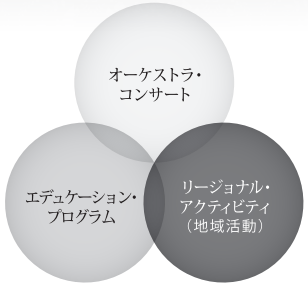
日本フィルの公式ホームページから
クレジットカードによりご寄付いただけます。
右のQRコードから
ご寄付のサイトを
ご覧いただけます。

ご寄付をいただきました方には、
後日寄付金受領書等をお送りいたします。

感動の共有
日本フィルハーモニー交響楽団

文化の発信

日本フィルは、
質の高い音楽をお届けする《オーケストラ・コンサート》
音楽との出会いを広げる《エデュケーション・プログラム》
そして音楽の力で様々なコミュニティを活性化させる
《リージョナル・アクティビティ》という
三つの柱で活動を行い、
音楽を通して文化を発信しています。



今月から下記の方々よりご支援をいただくことになりました。（敬称略）

特別会員　小川香料株式会社 代表取締役社長　小川 裕

パトロネージュ　原 宏輔　東京都　／　森川 智之　神奈川県　／　山田 敏之　神奈川県　匿名1名

存続の危機にある日本フィルへのご寄付

税額控除または所得控除の対象となります。詳しくは左のページをご覧ください。

パトロネージュ［個人寄付会員］

プログラム誌へのご芳名掲載や様々な特典があります。税額控除または所得控除の対象となります。
年会費：3万円／5万円／12万円／20万円／50万円／100万円

日本フィル・サポーターズクラブ

音楽に関心を持つ皆様に日本フィルの活動をご支援いただくシステムです。ご招待券2枚プレゼント、
主催公演チケット優先受付・優待（1割引）など様々な特典があります。
年会費：1万円

特別会員［法人寄付］

定期演奏会のご案内、プログラム誌へのご芳名の掲載などの特典があります。寄付金額を損金に算入することができます。

遺贈

遺言により財産をご寄付頂く方法です。税制上の優遇措置の対象となります。お申込みの方法など、提携銀行のご紹介など、詳しくは事務所までご相談ください。

お問い合わせ：日本フィル事務所　TEL03-5378-6311（11-17時、土日祝日休）

日本フィルハーモニー交響楽団 特別会員ご芳名

株式会社IDホールディングス
代表取締役社長 舩越 真樹
株式会社アイレ 代表取締役社長 荒江 健
アイング株式会社 代表取締役会長 飯嶋 庸夫
赤坂維新號 代表取締役社長 鄭 東静
アサヒグループホールディングス株式会社
代表取締役社長兼CEO 小路 明善
あすか製薬株式会社 代表取締役社長 山口 惣大
株式会社アトックス 代表取締役 矢口 敏和
株式会社アドービジネスコンサルタント
代表取締役社長 池田 昭司
株式会社アール&キャリア
代表取締役社長 飯嶋 一晃
イーソリューションズ株式会社
代表取締役社長 佐々木経世
株式会社泉商会 代表取締役社長 八方 淑夫
株式会社泉放送制作 代表取締役社長 日下部恵一
磯野不動産株式会社 代表取締役社長 磯野 計一
稲畑産業株式会社 相談役 稲畑 勝雄
株式会社インフォマート 代表取締役社長 長尾 收
株式会社内田洋行 代表取締役社長 大久保 昇
内野株式会社 代表取締役社長 内野 信行
宇部エクシモ株式会社 代表取締役社長 髙橋 俊充
宇部興産株式会社 取締役会長 山本 謙
株式会社ＡＩＴ 代表取締役社長 大熊 克美
株式会社エイブル＆パートナーズ
代表取締役会長兼社長 佐藤 茂
株式会社エヌエフホールディングス
代表取締役会長 髙橋 常夫
NGB株式会社 代表取締役社長 宮﨑 潔
エヌビーエス株式会社 代表取締役会長 飯嶋 一晃
株式会社エルイーテック 代表取締役社長 坂田 洋一
エレコム株式会社 代表取締役会長 葉田 順治

大隅ミート産業株式会社 代表取締役社長 小森 浩一
株式会社大場造園 代表取締役社長 大場 二郎
株式会社オープンハウス 代表取締役社長 荒井 正昭
株式会社岡三証券グループ 取締役会長 加藤 哲夫
小川香料株式会社 代表取締役社長 小川 裕
小田急電鉄株式会社 取締役社長 星野 晃司
公益財団法人オリックス宮内財団
代表理事 宮内 義彦
花王株式会社 代表取締役 社長執行役員 長谷部佳宏
株式会社カカクコム 代表取締役社長 畑 彰之介
鹿島建設株式会社 代表取締役会長 押味 至一
鹿島建物総合管理株式会社
代表取締役社長 山本 和雄
鹿島道路株式会社 代表取締役社長 吉弘 英光
かどや製油株式会社 代表取締役会長 小澤 二郎
株式会社カナック企画 代表取締役 金子高一郎
株式会社ガモウ 代表取締役 蒲生 茂
社会医療法人河北医療財団 理事長 河北 博文
川北電気工業株式会社 取締役社長 大津 正己
北野建設株式会社 代表取締役社長 北野 貴裕
キッコーマン株式会社
取締役名誉会長取締役会議長 茂木友三郎
キヤノン株式会社
代表取締役会長 兼 社長 CEO 御手洗冨士夫
キユーピー株式会社
代表取締役 社長執行役員 長南 収
株式会社共立メディカル 代表取締役 渡會 剛久
協和キリン株式会社 代表取締役社長 宮本 昌志
株式会社協和日成 代表取締役社長 川野 茂
キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長 磯崎 功典
株式会社きんでん 代表取締役社長 上坂 隆勇

株式会社九曜社 代表取締役社長 望月 耕次
グリーン・サポート・システムズ株式会社
代表取締役 笛木 彰
グローブシップ株式会社 代表取締役社長 矢口 敏和
株式会社京王設備サービス 取締役社長 浅野 義行
京王電鉄株式会社 代表取締役社長 紅村 康
京浜急行電鉄株式会社 取締役社長 原田 一之
株式会社小泉 代表取締役社長 長坂 剛
株式会社興建社 代表取締役社長 水島 隆明
コーザイ株式会社 代表取締役 貝沼 信和
株式会社講談社 代表取締役社長 野間 省伸
株式会社コバヤシ 代表取締役 小林 達夫
コンパッソ税理士法人 代表社員 内川 清雄
株式会社コトブキ 代表取締役社長 深澤 幸郎
株式会社コンサートサービス 代表取締役 佐藤 修悦
佐藤製薬株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠一
三機工業株式会社 特別顧問 梶浦 卓一
山九株式会社 代表取締役社長 中村 公大
サントリーホールディングス株式会社
代表取締役社長 新浪 剛史
三洋貿易株式会社 代表取締役社長 新谷 正伸
ジーエルサイエンス株式会社 取締役社長 長見 善博
ジェネロ株式会社 代表取締役 竹内 大志
株式会社慈恵実業 代表取締役社長 石塚 雄三
澁谷工業株式会社 取締役社長 澁谷 英利
株式会社じほう 代表取締役社長 武田正一郎
清水建設株式会社 代表取締役社長 井上 和幸
株式会社集英社 代表取締役社長 廣野 眞一
松竹株式会社 代表取締役社長 迫本 淳一
昭和電工ガスプロダクツ株式会社
代表取締役社長 平倉 一夫
昭和電工株式会社 代表取締役社長 森川 宏平

ショーボンドホールディングス株式会社
代表取締役社長 岸本 達也
新菱冷熱工業株式会社 代表取締役社長 加賀美 猛
株式会社ジャックス 代表取締役社長COO 山﨑 徹
株式会社ジンテック 代表取締役 柳 秀樹
株式会社杉江商店 代表取締役 杉江 寛
杉山商事株式会社 取締役社長 杉山 健
住友商事株式会社
代表取締役 社長執行役員CEO 兵頭 誠之
住友ベークライト株式会社 代表取締役社長 藤原 一彦
株式会社スプリックス 代表取締役社長 常石 博之
株式会社西武ホールディングス
代表取締役社長 後藤 高志
全国保証株式会社 代表取締役社長 石川 英治
第一倉庫株式会社 会長 小泉 駿一
株式会社泰秀 代表取締役社長 野口 通子
大正製薬株式会社 取締役会長 上原 明
大成建設株式会社 代表取締役社 相川 善郎
大成ロテック株式会社 代表取締役社長 西田 義則
大同生命保険株式会社 代表取締役社長 北原 睦朗
大日本除虫菊株式会社 代表取締役社長 上山 直英
大日本塗料株式会社 代表取締役社長 里 隆幸
大和製罐株式会社 代表取締役社長 山口 裕久
高砂熱学工業株式会社
代表取締役会長CEO 大内 厚
田中陸運株式会社 代表取締役 田中 大策
千歳コーポレーション株式会社
取締役社長 森岡 寛司
千代田化工建設株式会社 代表取締役社長 山東 理二
株式会社千代田テクノル 代表取締役会長 細田 敏和
塚本總業株式会社 代表取締役社長 塚本 素清
公認会計士 津田久子事務所 津田 久子

ディアンドデパートメント株式会社
代表取締役社長 松添みつこ
株式会社ティーガイア 代表取締役社長 金治 伸隆
学校法人帝京大学 理事長 冲永 佳史
THK株式会社 代表取締役社長 寺町 彰博
ＴＩＳ株式会社 代表取締役社長 岡本 安史
株式会社電通 代表取締役 社長執行役員 五十嵐 博
東亜建設工業株式会社 代表取締役社長 秋山 優樹
株式会社東急コミュニティー 取締役社長 雑賀 克英
東京海上日動火災保険株式会社
取締役社長 広瀬 伸一
東急株式会社 代表取締役社長 髙橋 和夫
株式会社東京交通会館 代表取締役社長 興野 敦郎
東京都杉並区 区長 田中 良
東京美装興業株式会社 代表取締役社長 八木 秀記
株式会社東北新社 代表取締役社長 中島 信也
東洋熱工業株式会社 代表取締役社長 芝 一治
戸田建設株式会社 代表取締役会長 今井 雅則
トヨタ自動車株式会社 代表取締役社長 豊田 章男
株式会社永田音響設計 代表取締役社長 小口 恵司
株式会社永谷園ホールディングス
代表取締役会長 永谷栄一郎
株式会社ナミキ 代表取締役会長兼社長 並木 洋一
日新製鋼株式会社 代表取締役社長 柳川 欽也
日総工産株式会社
代表取締役社長執行役員 兼 CEO 清水 竜一
日鉄興和不動産株式会社 代表取締役社長 今泉 泰彦
株式会社ニフコ 代表取締役社長 兼 COO 柴尾 雅春
日本商工株式会社 代表取締役 山下 秀男
日本精工株式会社 取締役会長 内山 俊弘
日本製鉄株式会社 代表取締役社長 橋本 英二
日本電子株式会社 代表取締役会長 兼 CEO 栗原権右衛門
日本パーカライジング株式会社
株式会社日本マイクロニクス
代表取締役社長 長谷川正義
株式会社ネイチャーズウェイ
代表取締役社長 萩原 吉晃
根本特殊化学株式会社 代表取締役会長 根本 郁芳
野村ホールディングス株式会社
代表執行役社長 グループCEO 奥田健太郎
パイオニア株式会社
代表取締役兼社長執行役員 矢原 史朗
ハウス食品グループ本社株式会社
代表取締役社長 浦上 博史
株式会社博報堂 代表取締役社長 水島 正幸
ハナマルキ株式会社 代表取締役社長 花岡 俊夫
パンパシフィック・カッパー株式会社
代表取締役社長 堀 一浩
阪和興業株式会社 代表取締役社長 古川 弘成
東日本住宅株式会社 代表取締役 桃野 直樹
非破壊検査株式会社 代表取締役社長 山口多賀幸
ひびき・パース・アドバイザーズ
代表取締役社長 清水 雄也
富国生命保険相互会社 代表取締役社長 米山 好映
富士急行株式会社 代表取締役社長 堀内光一郎
富士テレコム株式会社 代表取締役社長 西田 孝一
一般財団法人 藤本育英財団 理事長 藤本由紀子
双葉電子工業株式会社 代表取締役社長 有馬 資明
古河産業株式会社 代表取締役社長 横田 敦彦
合同会社ベルファーマシー 代表社員 前島 景子
株式会社ポーラ・オルビスホールディングス
ホッカンホールディングス株式会社
代表取締役社長 池田 孝資
株式会社ポニーキャニオン
代表取締役社長 吉村 隆

本田技研工業株式会社 代表取締役社長 三部 敏宏
マネックスグループ株式会社
代表執行役 松本 大
株式会社丸井グループ 代表取締役社長 青井 浩
株式会社丸の内よろず 取締役社長 中村 正博
丸美屋食品工業株式会社 代表取締役社長 阿部豊太郎
三井情報株式会社 代表取締役社長執行役員 浅野 謙吾
株式会社三井住友銀行 頭取CEO 髙島 誠
三井製糖株式会社 代表取締役社長 森本 卓
三井石油開発株式会社
三井倉庫ホールディングス株式会社
代表取締役社長 古賀 博文
三井物産株式会社 代表取締役社長 堀 健一
三井不動産株式会社 代表取締役社長 菰田 正信
株式会社三越伊勢丹アイムファシリティーズ
代表取締役会長 飯嶋 庸夫
株式会社三越伊勢丹ホールディングス
特別顧問 石塚 邦雄
三菱HCキャピタル株式会社
代表取締役 社長執行役員 柳井 隆博
三菱オートリース株式会社
三菱ガス化学株式会社 代表取締役社長 藤井 政志
三菱地所株式会社 執行役社長 吉田 淳一
三菱自動車工業株式会社
取締役代表執行役CEO 加藤 隆雄
三菱重工業株式会社 取締役社長 泉澤 清次
三菱倉庫株式会社 相談役 宮崎 毅
株式会社三菱ＵＦＪ銀行 頭取 半沢 淳一
三菱ＵＦＪ証券ホールディングス株式会社
取締役社長 荒木 三郎
武蔵商事株式会社 代表取締役 宇田川紀通
明治安田生命保険相互会社
取締役代表執行役社長 根岸 秋男
株式会社明和住販流通センター
代表取締役 塩見 紀昭
メッドサポートシステムズ株式会社
代表取締役社長 大徳 眞一
株式会社メディアグラフィックス
代表取締役 小泉 京子
株式会社メルコホールディングス
代表取締役社長 牧 寛之
森社会保険労務士事務所 所長 森 康之
株式会社ヤクルト本社 相談役名誉会長 堀 澄也
山崎製パン株式会社
ヤマトホールディングス株式会社
取締役 神田 晴夫
株式会社UACJ 代表取締役社長 石原 美幸
ユウキフーヅシステム株式会社
取締役相談役 田中 晃
横河電機株式会社
米持建設株式会社 代表取締役 米持 大介
株式会社リガク 取締役会長 志村 晶
株式会社リョーサン
代表取締役社長執行役員 稲葉 和彦
株式会社Rings 代表取締役 矢部 和広
株式会社リンレイ 代表取締役社長 鈴木 信也
株式会社ＬＡＢＣＯ 代表取締役 高津 昌広
株式会社ＬＥＯＣ 代表取締役会長兼社長 小野寺裕司
ローム株式会社
代表取締役社長 社長執行役員 松本 功

匿名5名

（2021年11月1日現在・50音順・敬称略）

パトロネージュご芳名

会田　雅美　東京都
浅野　純次　埼玉県
朝吹　英和　東京都
厚田　理郎　東京都
阿部　俊彰　神奈川県
荒井　昇　東京都
荒木　秀隆　東京都
荒蒔康一郎　東京都
有江　純子　神奈川県
有手　千麻　埼玉県
飯田　桂子　東京都
飯田　惠司　東京都
飯田　憲　東京都
家近　茂　東京都
家近　信子　東京都
五十嵐重雄　東京都
池浦　慧　東京都
池田　博　東京都
池野　隆光　東京都
池谷　光司　東京都
伊佐山建志　東京都
石井　榮　東京都
石澤　卓志　千葉県
石塚　邦雄　東京都
石橋　雄三　神奈川県
伊藤　貴博　東京都
伊東　宏恭　神奈川県
伊藤　昌司　東京都
稲葉　治樹　茨城県
稲葉　好正　東京都
犬塚　静衛　東京都
井上　俊信　埼玉県
井上　直人　東京都
井上　浩良　東京都
岩瀬　順子　神奈川県
岩田　達明　静岡県
上野悦子・陽子　東京都
宇賀神裕子　神奈川県
臼井　潤　東京都
内村　恒彦　神奈川県
江頭　啓輔　東京都
江口　和廣　東京都
江口　麗子　東京都
遠藤　滋　神奈川県
大石　直輝　山梨県
大熊美結紀　東京都
大倉　祐子　東京都
大島　剛　埼玉県
大竹　広明　神奈川県
太田　五郎　神奈川県
太田　達男　千葉県
大塚　宣夫　東京都
大藤　裕康　埼玉県
大森　京太　東京都
岡本　晋　東京都
岡田　尚子　埼玉県
岡田　雅史　神奈川県
奥林　群司　東京都
奥山　敦子　東京都
尾澤　弘久　神奈川県
小野寺けい子　岩手県
小野寺健一　岩手県
小幡　尚孝　東京都
小原　道生　東京都
折田　正樹　東京都
風間　沙織　神奈川県
賀澤　裕三　福島県
鹿島　英裕　東京都
片貝　英重　東京都
片柳　彰　東京都
片山　英二　東京都
桂　史子　東京都
加藤　壹康　静岡県
加藤　丈夫　東京都
加藤ひろみ　東京都
加藤　洋一　東京都
加藤　頼宣　東京都
金子　修　埼玉県
金子　肇　千葉県
上條　貞夫　東京都
上條　淑子　東京都
川合　孝一　千葉県
川瀬　範子　東京都
川畑　雅義　東京都
河田　義宏　東京都
菊池　和美　東京都
喜多毟久江　東京都
北村　篤嗣　埼玉県
北村　裕　神奈川県
木藤　正義　埼玉県
木村　惠司　神奈川県
草刈　隆郎　東京都
久野　哲男　千葉県
熊谷　朝子　東京都
倉谷　宏樹　東京都
栗原真知子　埼玉県
黒田　真一　東京都
畔柳　信雄　東京都
甲賀　一宏　埼玉県
好士﨑稔子　東京都
胡口　靖夫　東京都
児玉　敏宏　東京都
児玉　玲子　東京都
小林こずえ　東京都
小林　裕美　東京都
小林　容子　東京都
駒見　俊彦　東京都
五味　康昌　神奈川県
酒井　重人　東京都
酒井　和夫　神奈川県
酒井　伸　長野県
佐藤　武男　東京都
佐藤　寛之　東京都
佐藤　正昭　東京都
座間　淑美　神奈川県
澤田　初恵　東京都
柴田　栄一　東京都
島田　精一　東京都
島田　敏生　神奈川県
島田　晴雄　東京都
清水　久子　東京都
清水　幸雄　千葉県
下河辺美知子　東京都
下條　英敏　神奈川県
下田　英一　東京都
生島　貴司　千葉県
新庄真帆子　大阪府
晋友会合唱団　東京都
菅　千太郎　東京都
杉山　秀子　東京都
杉山　浩明　東京都
鈴木　昌子　神奈川県
鈴木　庸夫　東京都
鈴木　祐二　東京都
住野　公一　東京都
関　兼英　東京都
妹尾　絲子　東京都
仙石　通泰　東京都
宗　神子　大分県
染野　郁郎　東京都
染野　宗子　東京都
高井　延幸　神奈川県
高木　宏忠　東京都
高須　幸雄　東京都
高田　信子　東京都
高橋　信喜　東京都
武岡　哲郎　東京都
竹下　道夫　東京都
竹中富知男　東京都
龍川　優　東京都
立山　裕子　熊本県
田中稀一郎　東京都
田中　宏征　兵庫県
田仲　博幸　東京都
田中　將介　神奈川県
田辺三基男　東京都
谷　聖美　神奈川県
田村　一　山梨県
田村　浩章　東京都
塚本　和久　東京都
塚本　美幸　東京都
辻　雅夫　東京都
蔦井　厚伸　東京都
津田　義久　東京都
常石　博之　東京都
積田　孝一　東京都
d日本フィルの会
寺澤　佳代　東京都
東京フロイデ合唱団　東京都
時枝　直満　東京都
徳田　俊一　東京都
徳田　陽一　東京都
外山　雄三　東京都
中尾　誠利　神奈川県
ナガオカケンメイ　東京都
中島　奈穂　東京都
中島美知子　東京都
長瀬　雅則　東京都
仲田　喜義　東京都
中西　泉　東京都
永野　明宏　千葉県
永野　琢夫　東京都
中村　公一　東京都
中村　禎良　東京都
中本　逸郎　東京都
那須　雄治　東京都
棗　年紀・綾　東京都
新倉　啓介　東京都
西澤　豊　東京都
西村　敬子　京都府
西村　醇子　神奈川県
日本フィルハーモニー協会所沢支部　埼玉県
二村　英之　東京都
沼口　元彦　東京都
根本　直之　千葉県
箱崎　一彦　千葉県
橋倉　宏行　埼玉県
蓮見　正純　東京都
羽田　洋子　神奈川県
濱田　尚人　東京都
林　一郎　東京都
原　宏輔　東京都
原　俊　千葉県
針谷　博史　東京都
平井　邦子　神奈川県
平井　嘉朗　東京都
平田　邦夫　神奈川県
平田　正　神奈川県
平林　直哉　東京都
平松　恒治　東京都
広瀬　勝貞　大分県
深沢　茂実　神奈川県
福井　英次　東京都
福田　昭夫　東京都
藤井　裕一　東京都
藤沢　薫　東京都
藤本由紀子　東京都
藤原　真也　東京都
古瀬　明弘　東京都
星　桂太朗　東京都
本田　博　熊本県
前田　耿史　神奈川県
前田圭一郎　千葉県
牧野　澄夫　東京都
正木　信汎　東京都
増田　文彦　神奈川県
松尾　東京都
松田　譲　東京都
松本　信義　東京都
三木恵美子　神奈川県
三木　繁光　東京都
峯島　茂之　東京都
宮川　輝男　千葉県
宮本　裕二　兵庫県
武藤　雄二　埼玉県
村上　純子　埼玉県
村上　洋美　東京都
村上　眞澄　千葉県
村上　泰郎　東京都
持田　泰　東京都
元永　徹司　神奈川県
森　稔樹　神奈川県
森　宏之　神奈川県
森川　智之　神奈川県
八木　一郎　山梨県
矢口　敏和　千葉県
矢倉　俊紀　東京都
安富　康男　東京都
八代　元行　東京都
柳田　淑　神奈川県
谷野　剛　東京都
山上　典彦　東京都
山口　達之　長崎県
山口みどり　東京都
山越　章弘　長野県
山下　芳広　北海道
山田　敏之　神奈川県
山田　宏己　東京都
山村　隆　東京都
山村　美絵　東京都
山本　高稔　東京都
油井　直次　東京都
横川　直　東京都
吉川　美保　東京都
吉川　隆一　東京都
吉谷恵美子　神奈川県
吉村　匡則　東京都
渡辺　敦郎　東京都
渡辺　和子　東京都
渡邉規久雄　東京都
渡邉　直　東京都
渡邉　裕志　山口県
渡辺　康匡　東京都
鰐渕美恵子　東京都
F.H.
M.K.

匿名69名

（2021年10月10日現在
50音順・敬称略）

Member's TVU CHANNEL
CLASSICAL MUSIC
クラシカルミュージック

https://members.tvuch.com

Member's TVU CHANNELは、クラシック音楽のコンサートの臨場感をいつでもどこでもお楽しみいただけるインターネット・サイトです。コンサートホールからのライブ配信、さらにコンサートが終わったあともアーカイブ映像としていつでも視聴可能です。日本フィルの配信は1,000円で3ヵ月間何度でもご視聴いただけます。

まずはID登録! メールアドレスとパスワードのみで簡単!

NEW! 10月23日東京定期演奏会 視聴券ご購入で、もう一人見れるURLプレゼントキャンペーン実施中!

9月17日	特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
12月20日	第九特別演奏会	指揮:飯森 範親	アーカイブ配信中
12月22日	第九特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
3月5日	東京定期演奏会	指揮:カーチュン・ウォン[首席客演指揮者]	《田園》アーカイブ配信中
7月9日	東京定期演奏会	指揮:沖澤 のどか	《魔笛》序曲&《スコットランド》アーカイブ配信
9月5日	芸劇シリーズ	指揮:山田 和樹[正指揮者]	アーカイブ配信中
9月11日	東京定期演奏会	指揮:山田 和樹[正指揮者]	アーカイブ配信中
9月21日	特別演奏会	指揮:小林 研一郎[桂冠名誉指揮者]	アーカイブ配信中
10月16日	横浜定期演奏会	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]	アーカイブ配信中
10月23日	東京定期演奏会	指揮:アレクサンドル・ラザレフ[桂冠指揮者兼芸術顧問]	アーカイブ配信中
10月31日	名曲コンサート	指揮:大井 剛史	クライスラー以外アーカイブ配信中
11月6日	東京定期演奏会	指揮:角田 鋼亮	ライブ&アーカイブ配信

人、音楽、自然——日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

東京定期演奏会 2021/2022 シーズン
東京定期演奏会

サントリーホール

2021年12月10日(金)19:00 プレトーク 18:30〜
11日(土)14:00 プレトーク 13:30〜
両日ともマエストロによるプレトーク有!

NEXT CONCERTS
〉〉次回東京定期演奏会
第736回

指 揮:**カーチュン・ウォン**
[首席客演指揮者]

トランペット:
オッタビアーノ・クリストーフォリ
[日本フィル・ソロ・トランペット]

アルチュニアン:トランペット協奏曲
マーラー:交響曲第5番 嬰ハ短調

首席客演指揮者就任披露演奏会
カーチュン・ウォンとのマーラー・シリーズ始動!

2021年9月に首席客演指揮者に就任したカーチュン・ウォンは1986年シンガポール生まれの若手筆頭株指揮者の一人です。日本フィル東京定期には2021年3月に引き続き2度目の登場で、今回が首席客演指揮者就任披露となります。しかもプログラムはマーラーの大作にして難曲交響曲第5番。「グスタフ・マーラー国際指揮者コンクール」で優勝を果たしたウォンは、この作曲家に対して並々ならぬ想いを持っており、モニュメンタルな5番をどのように仕上げてくれるのか、今から非常に楽しみです。

前半には我らが誇るソロ・トランペット、オッタビアーノ・クリストーフォリと共に、トランペット奏者なら誰でも知っているアルメニアの作曲家アルチュニアンのコンチェルトをお贈りします。全編にわたって輝かしいサウンドに彩られたこのコンサート。若い才能同士がぶつかり合う、とてもエキサイティングなひと時になりそうです。

1回券料金	S ¥8,000 A ¥6,500 B ¥6,000 C 完売 P ¥4,000 Ys(25歳以下) ¥1,500

※障害者手帳をお持ちの方は割引きがございますので、サービスセンターにお問い合わせください。

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人 日本芸術文化振興会

● プログラム変更のお知らせ

2022年6月10日（金）第378回横浜定期演奏会及び、12日（日）第396回名曲コンサート（指揮：アレクサンドル・ラザレフ）の曲目を以下の通り変更いたします。

ショスタコーヴィチ：
交響曲第7番《レニングラード》ハ長調 op.60

▼

ショスタコーヴィチ：
交響曲第5番 ニ短調 op.47

現行の感染症対策の状況を鑑み、大規模編成を要するショスタコーヴィチ：交響曲第7番の演奏は難しいと判断いたしました。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

● 発売日決定

2022年春季東京定期及び横浜定期演奏会の1回券発売日が決定いたしました。

2022年1月19日（水）一般発売

（優先発売は2022年1月12日（水）。定期会員、日本フィル協会員、サポーターズクラブ、パトロネージュ、特別会員の皆様が対象）

● テレビ番組レギュラー出演のお知らせ

日本フィルがBSに。指揮者が語るミニ番組！『Welcomeクラシック』BS朝日 毎週水曜日22：54～23：00（第3週、第4週は再放送）。登場するのは首席指揮者ピエタリ・インキネン＆正指揮者山田和樹。ぜひご覧ください！

● もうすぐ発売

2021年11月26日（金）発売

第727回東京定期演奏会

2022年1月14日（金）19：00開演
2022年1月15日（土）14：00開演
サントリーホール

● 好評発売中

コバケン・ワールド

2021年11月14日（日）14：00開演
サントリーホール

指揮：小林 研一郎［桂冠名誉指揮者］
ヴァイオリン：吉村 妃鞠

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲
サン＝サーンス：交響曲第3番《オルガンつき》

第394回名曲コンサート

2022年1月23日（日）14：00開演
サントリーホール

指揮：下野 竜也　フルート：高木 綾子

モーツァルト：フルート協奏曲第2番
ヨハン・シュトラウスⅡ世：
ワルツ《美しく青きドナウ》他

第235回芸劇シリーズ

2022年1月29日（土）14：00開演
東京芸術劇場

指揮：沼尻 竜典　ヴァイオリン：渡辺 玲子

ブルッフ：ヴァイオリン協奏曲第1番
ブラームス：交響曲第1番

❖ プレトーク「本日の聴きどころ」

東京定期演奏会の土曜日は、毎回これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等を紹介いたします。今回は小宮 正安氏の登場です。**土曜日13：30～**

定期会員券ご寄付のお願い

お客様のご都合により、定期演奏会にご来場いただけなくなった時は、是非日本フィルにチケットをご寄付ください。有効に活用させていただきます。

10月の東京定期演奏会の定期会員券をお譲りいただきました。心より御礼申し上げます。
（50音順・敬称略）匿名2名

ご寄付の方法　ご寄付いただける会員券の公演日・座席数・座席番号を日本フィル・サービスセンターにお電話かFAX、メールにてご連絡の上、会員券をご郵送ください。主催会場でも受け付けます。

※公演 1 週間前のご寄付に関しては、会員券のご郵送は不要です。※会員券のご郵送代はお客様にてご負担いただきます様ご協力をお願い致します。※ご寄付いただいた定期会員のお客様には、ご寄付いただきました公演月のプログラム冊子を後日ご郵送致します。また、翌月または翌々月のプログラムにご芳名を掲載させていただきますので、掲載をご希望されないお客様はご連絡をお願い致します。

日本フィル・サービスセンター　〒166-0011 東京都杉並区梅里 1-6-1
TEL：03-5378-5911（平日11 時～15 時）　FAX：03-5378-6161（24時間）　E-mail：order-ticket@japanphil.or.jp

人、音楽、自然――日本フィルのテーマです。
JAPAN PHILHARMONIC ORCHESTRA

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団

楽団創立 1956 年 6 月

創立指揮者	渡邉 曉雄	首席指揮者	ピエタリ・インキネン
桂冠名誉指揮者	小林 研一郎	桂冠指揮者 兼 芸術顧問	アレクサンドル・ラザレフ
名誉指揮者	ルカーチ・エルヴィン	フレンド・オブ・JPO（芸術顧問）	広上 淳一
名誉指揮者	ジェームズ・ロッホラン	正指揮者	山田 和樹
客員首席指揮者	ネーメ・ヤルヴィ	首席客演指揮者	カーチュン・ウォン

ソロ・コンサートマスター：木野　雅之
ソロ・コンサートマスター：扇谷　泰朋
コンサートマスター：田野倉雅秋
アシスタント・コンサートマスター：千葉　清加
第1ヴァイオリン：太田　麻衣　九鬼　明子　齋藤　政和　榊　渚　佐藤駿一郎　田村　昭博　中谷　郁子　西村　優子　平井　幸子　本田　純一　町田　匡
第2ヴァイオリン：遠藤　直子　大貫　聖子　岡田　紗弓　加藤　祐一　神尾あずさ○　川口　貴　末廣　紗弓　竹歳　夏鈴　豊田　早織　山田　千秋
ヴィオラ：安達　真理☆　小俣　由佳　小中澤基道　児仁井かおり　高橋　智史　中川裕美子　中溝とも子　松澤　稚奈　デイヴィッド・メイソン◎
ソロ・チェロ：菊地　知也
チェロ：石崎　美雨　伊堂寺　聡　江原　望　大澤　哲弥　久保　公人　山田　智樹　横山　桂
コントラバス：菅原　光　鈴村　優介　髙山　智仁◎　成澤　美紀　宮坂　典幸　山口　雅之
フルート：難波　薫　真鍋　恵子◎
オーボエ：佐竹　真登　杉原由希子◎　松岡　裕雅○
クラリネット：伊藤　寛隆◎　楠木　慶○　照沼　夢輝　堂面　宏起
ファゴット：大内　秀介　鈴木　一志◎　田吉佑久子○
ホルン：伊藤　恒男　宇田　紀夫　信末　碩才◎　原川翔太郎　丸山　勉☆　村中　美菜
ソロ・トランペット：オッタビアーノ・クリストーフォリ
トランペット：中里　州宏　中務　朋子　星野　究
トロンボーン：伊藤　雄太　伊波　睦　岸良　開城○
バス・トロンボーン：中根　幹太
テューバ：柳生　和大
ティンパニ：エリック・パケラ◎
パーカッション：大河原　渉　福島　喜裕
ハープ：松井　久子

楽団長：中根　幹太
チーフステージマネージャー：阿部　紋子
チーフインスペクター：佐藤駿一郎
インスペクター：宇田　紀夫　鈴村　優介
ライブラリアン：鬼頭さやか　杉本　哲也

◎首席奏者　○副首席奏者　☆客演首席奏者

理事長（代表理事）：平井　俊邦
副理事長（代表理事）：五味　康昌
常務理事（代表理事）：後藤　朋俊
常務理事（代表理事）：中根　幹太
常務理事（代表理事）：福井　英次
理事：石井啓一郎／遠藤　滋　佐々木経世／田村　浩章　戸所　邦弘／福本ともみ
評議員会会長：加藤　丈夫
評議員：青井　浩／荒蒔康一郎　石塚　邦雄／石村　等　稲垣　尚／内川　清雄　大塚　宣夫／海堀　周造　梶浦　卓一／河北　博文　喜多　崇介／木村　惠司　久保田　隆／小林研一郎　島田　精一／髙橋　和夫　津田　義久／野間　省伸　葉田　順治／村上典吏子　山口多賀幸
監事：上條　貞夫／四戸　孝紀
名誉顧問：熊谷　直彦
名誉顧問：島田　晴雄
名誉顧問：田邊　稔
アドバイザリー・ボード：大島　剛／小野　敏夫　小網　忠明／後藤　茂　武田　隆男／田邊　稔　堀越　作治／松本　冠也　溝口　文雄
コミュニケーション・ディレクター：マイケル・スペンサー
マネジメント・スタッフ：磯部　一史／江原　陽子　及川ひろか／小川紗智子　賀澤　美和／柏熊由紀子　川口　和宏／小須田　萌　佐々木文雄／佐藤　孝雄　澤田　智夫／清水佑香子　杉山　綾子／髙橋　勇人　田中　正彦／槌谷　祐子　中村沙緒里／西田　大輔　長谷川珠子／馬場　桃子　藤田　千明／別府　一樹　益滿　行裕／山岸　淳子　吉岡　浩子

団友：
青柳　哲夫／青山　均／赤堀　泰江　浅井　俊雄／淺見　浩司／新井　豊治　石井啓一郎／江藤　瓔子／遠藤　功　遠藤　剛史／大石　修／大川内　弘　大味　修／筧　美知子／金本　順子　蒲谷　隆行／菊田　秋一／吉川　利幸　木村　正伸／小林　俊夫／小山　清　斎藤　千種／佐々木裕司／佐藤　玲子　髙木　裕子／髙木　雄司／高木　洋　高倉　理実／田沢　烈／立川　和男　堂阪　俊子／富樫　尚代／豊田　尚生　中川　二朗／永田　健一／中務　幸彦　奈切　敏郎／橋本　洋／畑井紀代子　平賀　法子／松本　克巳／松本　伸二　三谷　昭平／三本　克郎／宮武　良平　三好　明子／森　茂／山下　進三　山科　淑子／山本　辰夫／渡辺　哲雄

（2021年11月1日現在）

チケットお申込・お問い合せ

[日本フィル・サービスセンター]
TEL.03-5378-5911(通常：平日10時～17時／現在：平日11時～16時) ※状況によっては営業時間が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
FAX.03-5378-6161(24時間)
E-MAIL：order-ticket@japanphil.or.jp

公益財団法人 日本フィルハーモニー交響楽団
〒166-0011 東京都杉並区梅里1-6-1　TEL.03-5378-6311
https://www.japanphil.or.jp

公式Twitter
@Japanphil

公式アカウント

BS朝日 5
「Welcome クラシック」インキネン & ヤマカズが語るミニ番組
毎週水曜日 22:54～23:00 放送中!!